

尾原ダム地域づくり推進連絡協議会では、平成 23 年 12 月 18 日（日）、ふるさと森林公園学習展示館において「第 5 回神話の里さくらおろちの食べごと塾」を開催しました。



奥出雲町産のハゲ干しのもち米、雲南市産の黒豆を使い白餅と豆餅を作りました。2 3 名の参加者は、昔懐を懐かしみながら慣れた手つきで餅搗きに取り組む方、はじめてでこわごわ搗く方、しかし、和気あいあいと餅を搗き、丸餅に仕上げてゆきました。



岩ノリの雑煮・けんちゃん汁・豆餅・切り干大根（前回の食べごと塾で作成）の煮しめ・ゆずと白菜の漬物と本日のメニューが完成しました。各メニューの説明の後、みんなでおいしくいただきました。



午後は、さくらおろち湖周辺の正月の食文化について地元住民の体験を交えながら学ぶひと時を持ち、その後、雲南産の大納言小豆ともち米で作ったぜんざいをいただき、楽しい雑談の中閉会しました。